

舞鶴市基盤ネットワーク更新に係る  
情報提供依頼書

(RFI : Request For Information)

令和6年3月

舞鶴市総務部デジタル推進室デジタル推進課

# 目 次

1. R F I の概要	2
2. 情報提供の依頼事項	2
3. 情報等の取扱い	3
4. R F I に関する質問	3
5. 提案資料等提出方法	4
6. R F I に係る日程	4
7. 提出・連絡先	4

## 1. RFI の概要

### (1) 件名

舞鶴市基盤ネットワーク更新に係る情報提供依頼

### (2) 目的

本市職員が事務用パソコンで業務をするためのファイルサーバやグループウェア等のシステム更新準備の参考とするため、以下に関する情報の提供を依頼します。

今回の更新はただ更新するだけでなくリモートワーク、Web 会議等の多様な働き方や5年先の業務環境を見据えた新たな環境構築が必要と考えています。

## 2. 情報提供の依頼事項

### (1) 現状

ア. ActiveDirectory(以下「AD」)をベースとしたユーザなどの管理。

イ. 本市のネットワークにおいては、総務省が提唱する三層分離で構成されており、いわゆる「 $\alpha$ モデル」で運用している。

ウ. インターネットの出口においては、京都セキュリティアクラウドに集約されている。

エ. 事務用パソコンにおけるインターネット閲覧は、京都セキュリティアクラウドに構築されている仮想閲覧 (RDS) で利用している。

オ. クライアント数：約 900 台 ユーザ数：約 1,000 人。

カ. ログイン・認証方法については現状「知識+所持 (IC)」を利用した2要素認証。

キ. クラウドプロキシ (A10)：特定の通信を安全に接続するゲートウェイ機能。

ク. クライアント仮想化 (Security Platform)：事務用パソコンを仮想化し「LGWAN 系」「インターネット接続系」「インターネット (リモートワーク等)」それぞれに切替し利用ができる庁内・庁外でも業務が可能。

### (2) 課題

ア. 庁外での業務も含めた安全かつ効率的な業務を推進するための環境整備が必要。

イ. A4 ノート PC からモバイル PC の変更を想定しており、IC カードリーダー搭載の PC が少ないものが多い。そのため新たな認証方法の検討が必要となる。

ウ. Office ソフトについて、Microsoft office にするのか、それ以外の office ソフトにするのかも視野に入れ検討が必要。

エ. セキュリティの強化及び資産管理について

今後事務用パソコンの庁外への持ち出しが増える可能性があるため、リモートワーク後でも安心して庁内環境に戻ってこられるような環境整備。

オ. OS などの最新バージョンへのアップデート方法 (現在 WSUS サーバからの更新を実施)。

カ. 「 $\alpha$ 」モデル」への移換によるセキュリティ対策。

(3) 情報提供を求める機能・サービス及び市の希望 (部分的な提案も可とする)

ア. 持続可能な機器管理・運用方法

現状サーバ等の保守期限が到来する毎に、機器更新を実施しており費用がかかっている。クラウドサービスなどを活用かつセキュリティを一定担保しつつ、5年先も見越し円滑に業務ができる事を考慮した構成。

イ. AD (ドメイン管理) について

現状：オンプレミス環境

ADにてユーザ等の管理・運営をしている。今後庁内外で円滑に業務ができるような仕組みづくりを検討しており、そもそも今後ADの在り方について、ADに変わるツール・サービスがあるのか。連携の流れなど情報提供いただきたい。

ウ. 認証システム

現状：オンプレミス環境 ジャパンシステム社製 ARCACLAVIS WAYS を使用

新たな上位認証の仕組みの提案、SSO機能・多要素認証ではなくパスキー認証を視野に入れての手法、LGWAN系やテレワーク時でも認証できるような仕組みがあれば情報提供をお願いしたい。

総務省のガイドラインとの整合性についての考え方も提案をお願いしたい。

情報提供依頼しているサービス・システムとの連携の仕組みなどもあれば教えてください。

エ. 資産管理・クライアント管理ソフト

現状：オンプレミス環境 SKYSEA Client View を使用

庁外でも資産管理・運用ができるような仕組みの提案。

オ. クライアント等のセキュリティ強化・対策

EPP、振る舞い検知対策は導入済みだが、ゼロトラストを前提としたEDR・NDR・NGAV等未知のウイルス対策について導入を検討しているため情報提供いただきたい。ライセンス形態・システム構成などもお願いします。

カ. セキュリティ対策の考え方

「オ. クライアント等のセキュリティ強化・対策」についてEDR・NDR・NGAVを導入することでの、各サービスのシールドオプションやファイル無害化処理の必要性について考え方を情報提供いただきたい。

キ. バックアップのセキュリティ強化・対策

インシデント時のBCP対策としてバックアップ環境の強化を検討しているため、情報提供をお願いしたい。インシデント対策の構成、ファイルのバックアップ、サーバのバックアップ、リストア方法、バックアップする容量毎の費用帯など。

ク. ファイルサーバ機能

現状：オンプレミス環境 使用容量 約 2TB Windows 共有にてアクセス権を管理  
オンラインストレージへの移行も視野にいれた提案、接続ユーザの管理方法、保存ファイルの管理方法、「前述 キ」と同様にバックアップも含めたランサムウェア対策をしたい。セキュリティ面（接続方法、ファイル無害化など）、保存ファイルの軽量化機能、現環境からの移行作業方法・スケジュール等の情報提供。

「カ. セキュリティ対策の考え方」についてももし連動することがあれば提供をお願いします。

ケ. グループウェアシステム

現状：オンプレミス環境 サイボーズ社製 Garoon を使用  
庁内外でグループウェアを閲覧する方法、またグループウェアの今後の在り方についても情報提供いただきたい。後述「コ」との関連性についてもあれば情報提供をお願いします。

コ. 外部とのコミュニケーションツール

職員同士だけでなく、民間企業とも連携を図るためのサービスについて  
ライセンス等の費用感も情報提供いただきたい。

サ. オフィスソフト

office ソフト（M365 のサービス利用も含）の情報提供。  
Microsoft office のファイルと互換性があるもの。

シ. 最新のセキュリティパッチの更新方法について

クライアントは現状 WSUS にてセキュリティパッチの更新を実施している。  
庁内外で業務できる環境になった際に、最新のセキュリティパッチに更新ができる方法・構成が知りたい。庁内利用でのトラフィックに影響はあるのかなどもご教示をお願いします。

ス. テレワークのツール

庁外からでも庁内環境に接続し安心・安全に業務ができる仕組み。

#### セ. セキュアブラウザ

庁外からでも安全にインターネット閲覧できるような仕組み、閲覧できるページの制御、無害化などの機能もあればお願いします。

#### ソ. その他（業務の効率化でのおすすめのクラウドサービスがあれば）

- ・生成 AI の RAG 機能
- ・庁内外の打ち合わせ等での資料共有を目的としたサービス

#### タ. 情報部門の管理・運用方法

ご提案いただいているサービスの管理方法、日々の運用や人事異動時期の作業が軽減されるような仕組みがあれば、情報提供をお願いします。

### (4) 提出資料

- ア. 各製品、サービスの説明資料（例えば「(3) ウのみ」などの部分的な提案も可とする）  
（可能な範囲で現状と提案サービスの機能の差異がわかる資料もご提案ください）  
（ISMAP 等の登録情報もあれば教えてください。）
- イ. 導入実績（自治体での導入前後・構成がわかるもの）
- ウ. 各製品、サービス等のライセンス・料金体系が分かる資料

## 3. 情報等の取扱い

本 RFI において提供を受けた情報・資料については、次のとおり取扱うものとする。

- (1) 本 RFI は、プロジェクトの実現性を確認するための技術や費用等について、広く情報を得るための手段として実施するものであり、今後の調達実施の有無、調達を実施した場合における契約に対する意図や意味を持つものではない。
- (2) 本 RFI において本市から資料提供を受けた場合は、RFI 終了後に返却を求める場合がある。
- (3) 本 RFI に対してどのような提案を受けても、それをもって将来の調達を約束するものではない。
- (4) 後日、本市から情報の提供を受けた事業者に対し、提出された資料の内容等について照会または資料の追加提供を依頼する場合がある。
- (5) 本 RFI の実施に要する費用は、すべて事業者の負担とする。
- (6) 本 RFI において提供を受けた提案、資料等は返却しない。
- (7) 提供を受けた提案・資料等については、提供者に断りなく第三者に提供しないこととする。
- (8) 提供を受けた提案、資料等については、今後調達を実施する場合に調達仕様書に反映する場合がある。

## 4. RFIに関する質問

### (1) 質問の提出と回答

- ア. RFIに関する質問書は全て電子メールにより提出するものとする。
- イ. 質問書の様式は、様式1に準じて作成すること。
- ウ. 電子メールの件名に「舞鶴市基盤ネットワーク更新の検討に係るRFIに関する質問」と記載し送信すること。
- エ. 質問書の提出期限は、**令和6年3月13日(水) 正午**とする。
- オ. 質問に対する回答は、令和6年3月14日(木)に舞鶴市ホームページに掲載する。

## 5. 提案資料等提出方法

### (1) 提出資料の形式

電子メール

- ※ 添付ファイルの容量制限が5MB程度のため、ファイル交換サーバ等により提出をお願いします。

### (2) 提出期限

**令和6年3月28日(木) 17時まで**

## 6. RFIに係る日程

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| (1) 質問書提出期限    | 令和6年3月13日(水) 正午  |
| (2) 質問の回答      | 令和6年3月14日(木)     |
| (3) 提案書・資料提出期限 | 令和6年3月28日(木) 17時 |

## 7. 提出・連絡先

住 所	〒625-8555 舞鶴市北吸 1044 番地
担当部署	舞鶴市総務部デジタル推進室デジタル推進課
担当者	中山
電話番号	0773-66-1092 (直通)
メールアドレス	digital@city.maizuru.lg.jp